

## 23.特色ある議会施設・運営の事例

(平成21年1月1日～12月31日、72市)

都道府県	市区名	人口段階	特色ある議会施設・運営の事例
北海道	名寄市	A	●議会報告会の実施(平成21年7月17日)
北海道	千歳市	B	●改選により全盲議員が誕生したことから、当該議員と調整し施設の点字表示を実施する
宮城県	登米市	B	●代表質問・一般質問等の発言席の設置
山形県	米沢市	B	●伝統産業である「米沢織り」の振興に寄与するため、3月定例会の初日は本会議出席者全員(消防長を除く)が着物を着て本会議を行う「着物議会」を開催している
福島県	いわき市	E	●傍聴席に手すりを設置し、バリアフリー化を促進●市議会ホームページにおけるアクセシビリティ及びユーザビリティを確保するため、各種機能を拡充してリニューアル●市議会携帯サイトを開設し、議会の日程、請願・陳情の提出及び傍聴等に関する情報を掲載●小学生高学年を対象としたリーフレット(市議会のしおり)を作成し、市内全小学校に配布するとともに、市議会ホームページに掲載●市議会の情報をまとめた冊子(市議会のしくみ)を作成し、傍聴受付にて配布
福島県	伊達市	B	●「ニット議会」の開催。地場産業の活性化を支援するため、本会議への出席者全員がニット製品(カーディガン)を着用し、議会を開催。(12月議会)
新潟県	村上市	B	●支所(合併前の各町村庁舎)議場で常任委員会の開催(年2回、6月、12月定例会)
石川県	小松市	C	●議会初日に議場にて小松市立高校の生徒による演奏を行なった(9月定例会)
石川県	かほく市	A	●ケーブルテレビを活用した、議会本会議の生中継及び録画中継を行っている。(インターネットを活用した録画配信も併せて行っている)●ケーブルテレビの自主放送番組として、常任委員会視察研修の報告を議員自ら撮影・編集し放映した。また、議会運営委員会、広報特別委員会の視察研修及び視察受入の様子はニュース形式に編集し放映した
福井県	勝山市	A	●質問席を設けることによる対面方式の実施
長野県	松本市	D	●当初予算説明会:2月定例会招集日の翌日から3日間の日程で開催し、財政課長等から詳細説明を受け、質疑の機会を設けている●移動委員会:地域住民に関わりが深く、かつ関心の高い事案については、必要に応じて当該地域で委員会を開催●請願・陳情者趣旨説明:請願・陳情者が希望する場合に審査の際に趣旨説明を行う機会を設けている(説明時間は概ね5分間、説明後質疑を行う)●委員会審査状況等のCATV報告:地元ケーブルテレビの番組で、毎定例会後に委員会の審査状況や議会活動の報告を行っている(60分番組)●議会こども控室:市民に開かれた議会を目指し議会を傍聴する子連れ等の保護者等のために平成12年12月定例会から開設・利用対象:1歳以上就学前の子ども・事前予約をいただき保育士を手配・赤ちゃん用ベッド、遊具、絵本などを配備 ※予約のない場合は一般傍聴者控室、議員面談室として利用
長野県	飯田市	C	●委員会への複数所属を実施●行政評価による執行部への施策・事務事業に対する提言
長野県	須坂市	B	●常任委員会の行政視察報告会の実施●予算決算特別委員会(通年)の設置
長野県	安曇野市	B	●移動常任委員会を実施(定例会において、一委員会が総合支所で開催)
東京都	立川市	C	●予算特別委員会及び決算特別委員会の質問時間を会派持ち時間制にして実施。会議時間が短縮された
東京都	東村山市	C	●定例会初日にミニミニコンサートを開催
東京都	福生市	B	●インターネット議会中継●音声反訳議事録作成システム

都道府県	市区名	人口段階	特色ある議会施設・運営の事例
東京都	千代田区	A	●議案の審議結果を各議員ごとにスクリーン表示し、その結果を議会だよりやホームページで公表している●本会議場の議員及び理事者席を可動・収納式にすることにより、対面式による代表・一般質問や講演等に利用できるよう整備している
東京都	北区	E	●議場のバリアフリー化(車椅子スペースの確保、手すり設置)
神奈川県	横浜市	H	●小学生時代から議会に関心を持ってもらい、より一層身近で親しみやすい議会となることを目的に市立小学生を対象に本会議傍聴及び職員からの説明を実施している
神奈川県	川崎市	H	●議場内ディスプレイを平成21年第4回定例会に設置した
神奈川県	鎌倉市	C	●議場傍聴席等のバリアフリー工事
神奈川県	秦野市	C	●予算特別委員会分科会方式導入●委員会質問の導入
山梨県	南アルプス市	B	●代表・一般質問にデジタルタイマーを取り入れ持ち時間を表示した
山梨県	山梨市	A	●市民憲章の精神を広く市民の皆様に周知し親しんでもらえるように、定例会開会前に議場において議会出席者(議員及び執行部)全員で市民憲章を朗読した
茨城県	取手市	C	●議会eメールマガジンの発信●議事録作成支援システムによる会議録の作成●低コストの議会映像インターネット配信
茨城県	潮来市	A	●議会インターネット中継(ライブ・録画)
茨城県	つくばみらい市	A	●小中学生の市議会傍聴の促進
栃木県	宇都宮市	G	●議場ジャズコンサートの開催(平成21年6月)
栃木県	栃木市	B	●毎定例会一般質問初日に、議場コンサートを開催●すべての会議を公開
栃木県	日光市	B	●平成20年9月定例会より子育て世代の方にも議会を傍聴していただくため、託児機能を整備しました。これまでの議会の傍聴には、子育て世代の方がほとんどおりませんでした。一般質問には小児科・産婦人科等の地域医療対策や少子化対策、教育問題といった子育て世代の方が関心を寄せるものも多く取り上げられることからこの事業を実施しております
群馬県	前橋市	E	●毎年、第4回定例会の初日と最終日に議場コンサートを開催している
埼玉県	川越市	E	●議場コンサートを定例会開催日に実施した
埼玉県	東松山市	B	●市政に対する一般質問において大項目方式を採用している
千葉県	流山市	C	●議会報告会及び意見交換会の実施(11月)●議会費に対する予算要望のとりまとめ(9月)
愛知県	瀬戸市	C	●インターネット中継(生中継・録画配信)とは別に、ケーブルテレビ、コミュニティFMにおいて議会情報の提供を行っている。ケーブルテレビ ア. 番組名:『こんにちは!瀬戸市議会です。』(10分番組) イ. 放送時期:各定例会終了後の2週後の月曜日から日曜日までの1週間、1日4回放送 ウ. 内容:各定例会の結果を正副議長や各委員会委員長が報告●コミュニティFM ア. 番組名:『只今!せとラジオ』(10分番組) イ. 放送時期:各定例会開会1週間前と閉会1週間後の主に月曜日 1日3回放送 ウ. 内容:各定例会の事前告知並びに結果を正副議長や各委員会委員長が報告
愛知県	豊田市	F	●傍聴席に32インチのモニターを2台設置し、地元ケーブルテレビが放映している●一般質問の様子を映している
愛知県	高浜市	A	●平成20年より始めた本会議映像を録画したDVDの貸し出しを引き続き実施した

都道府県	市区名	人口 段階	特色ある議会施設・運営の事例
三重県	四日市市	E	●市民との意見交換会「シティ・ミーティング」の実施(下記のとおり2回・何れも四日市商工会議所にて)①平成21年2月 対象:市内専門高等学校生徒及び四日市商工会議所会員②平成21年10月 対象:四日市青年会議所会員及び市内普通科設置高等学校生徒
三重県	伊勢市	C	●一問一答方式、60分の時間制限
三重県	伊賀市	B	●12月議会より、本会議(一般質問)への手話通訳の導入、及び議場で開催される会議に関して磁気ループの導入
岐阜県	岐阜市	F	●インターネットによる本会議の生中継、録画中継の実施及び録画したDVDの貸出し、視聴、複写を行っている
岐阜県	各務原市	C	●議場にインターネット中継の設備を整えた(カメラ、モニターなど)
大阪府	堺市	H	●円形型の議場●傍聴席に親子室を設置
大阪府	大東市	C	●本会議開会前に「市民憲章」を唱和・・・昭和46年に制定された「市民憲章」の内容を今一度噛みしめ、実践していこうと毎定例会の本会議初日の開会前に全員(理事者も)で唱和している●市民に議会報告を行い、意見や提言を受ける場として出前議会報告会を開催
京都府	亀岡市	B	●月例常任委員会及び月例全員協議会の開催
滋賀県	東近江市	C	●定例会前に議案説明会を開催し、内容の周知を図っている●新年度予算の編成前に各会派単位でまとめられた予算の重点要望事項について、市長と直接に面談を行っている
兵庫県	明石市	D	●本会議場内に段差解消機を設置し、車椅子用の傍聴スペースを設置した
兵庫県	西宮市	F	●6月定例会において、地方自治法第252条の34第1項の規定より、包括外部監査人に、包括外部監査結果報告の説明を求める議決を行った。包括外部監査人の本会議に出席していただいて説明を受け、質疑も行った
兵庫県	伊丹市	C	●開かれた議会にするため、議場コンサートを開催。平成13年第1回定例会より、毎年第1回定例会の第1日に議場コンサートを開催している
兵庫県	豊岡市	B	●本会議傍聴者に対する一時保育●傍聴手続きの簡素化の実施等
兵庫県	三田市	C	●議場への国旗・市旗の掲揚●まちづくり基本条例検討特別委員会の設置
奈良県	生駒市	C	●本会議の傍聴については、傍聴規則に基づき、一般傍聴者48席、報道関係者13席を定員とするが、その定員を超えた場合、モニターによる間接傍聴用に63席を別室に用意する●委員会の傍聴については、音声による間接傍聴用に63席を別室に用意する●議案書と資料を傍聴者に貸与●委員会の資料は、理事者の許可があれば、傍聴者に配布する●議事堂ロビーで、市民が描いた絵画の展示を常設●記者クラブ室への本会議のモニター中継●常任・特別委員会、全員協議会、議案説明会の傍聴定員を定数12席に加え、理事者席の空席を傍聴席として、可能な限り直接傍聴を認める(百条調査に基づく特別委員会は認めていない)●一般質問の一括質問式と一問一答式の選択制●インターネットによる本会議の生中継と録画配信●委員会会議録速報版(校閲前原稿)を議会ホームページで公開●議会改革に関する検討会・検討部会●会期日程の開会1ヶ月前からの公表●郵送による陳情書・要望書・要請書等のコピーを図書室に配架
奈良県	宇陀市	A	●昨年12月議会より、ケーブルテレビの宇陀市自主放送特別番組として、本会議初日、及び一般質問を生中継。また、一般質問の録画放送を特別番組として放送
広島県	広島市	H	●親子コーナーの設置(本会議傍聴):傍聴席内(旧放送室)に親子コーナーを設置(平成20年12月)
広島県	庄原市	A	●議場に質問席を設置●押しボタン式採決を導入(平成22年3月議会から実施)●会議録作成支援システムの導入(本会議・委員会)
広島県	大竹市	A	●予算・決算特別委員会の審査において“審議充実”のため、①委員会の発言回数は3回とする。②1回の発言は10分以内とし、時間内であれば一問一答方式を含め何度でも質疑を行うことができる。③各委員が1回目の発言を順に行い、発言希望者がいなくなった段階で2回目の発言に入る。という運営を行っている

都道府県	市区名	人口段階	特色ある議会施設・運営の事例
広島県	安芸高田市	A	●防音傍聴室を備え、乳幼児同伴の傍聴者に配慮している
山口県	光市	B	●議長、副議長立候補制を取り入れている。なお、議長立候補者は、全員協議会において3から5分程度の範囲内で議会運営に係る所信表明を行う
徳島県	鳴門市	B	●議長の除く全議員で構成する予算決算委員会を常任委員会として設置(平成19年4月1日から)し、予算議案・決算議案について、まず会派単位での「全体質疑」を行い、次に委員会の下部組織として各委員が第一分科会と第二分科会に別れて所属し、それぞれの分科会でさらに詳細な審査を行った上で、審査結果を委員会に報告し、採決を行っている
徳島県	小松島市	A	●議会に関する視察は議会改革特別委員会に対応し、視察に来市された他市議会議員との意見交換を行う
徳島県	美馬市	A	●イントラネット回線を利用し、各庁舎に設置してあるモニターに本会議のライブ映像を配信した。また、議場ロビーにも臨時モニターを設置し、議場に入りきれない傍聴者に対しても本会議映像サービスを行った
高知県	高知市	E	●議場の壁の一面がガラス張り、外の景色が見え開放感がある
福岡県	福岡市	H	●本市では、平成17年以降、議会活性化推進会議を設置し、議会活性化に向けた取り組みを検討している。●平成19年5月の改選後に設置された議会活性化推進会議(第2次)は、当面2年間とされた設置期間の満了を迎えるに先立ち、平成21年5月、議長に中間報告書を提出した。その後、同年9月の代表者会議において、同会議の設置期間の延長が決定され、現在、「議会基本条例(仮称)の検討」など3つの項目を協議している。●平成21年中に議会活性化推進会議(第2次)の協議を経て実現することが決定した項目は、①各常任委員会の音声別室で聞けるような設備を整えること、②各常任委員長長の裁量により1から2席の範囲で傍聴席をふやす取り扱い(平成21年6月議会より実施)である。(議会活性化推進会議の設置状況)平成17年7月から平成19年3月 議会活性化推進会議(第1次)※平成19年3月7日 最終報告 平成20年6月から平成21年5月 議会活性化推進会議(第2次)※平成21年5月8日 中間報告 平成21年10月から 議会活性化推進会議(第2次・延長後)◎特別傍聴席(貴賓席)を防音化し、乳幼児同伴の傍聴者に利用してもらっている
佐賀県	嬉野市	A	●「議会だより」については、議会広報編集特別委員会において、議員のみで編集等の作業をおこなっている
長崎県	松浦市	A	●会議記録検索システムを導入し議事録を公開(6月)●議会のインターネット中継(生放送・録画放送)を開始(6月)●各委員会の模様をデジタル音声データで録音・保存し、記録作成業務を簡素化(6月)
熊本県	八代市	C	●地域イントラネット及びインターネットによる本会議・委員会の生中継及び本会議の録画放映
熊本県	合志市	B	●庁舎が分庁方式のため、両庁舎ロビー等のモニターで本会議を放送している
大分県	大分市	F	●大分市議会議員政策研究会の開催(「(仮称)子どもに関する条例」制定に向けた検討)●議会活性化推進会議における議会改革等に関する検討
大分県	別府市	C	●議会放映(インターネット、ケーブルテレビ)を開始●第7回べっぷ子ども市議会を開催
大分県	竹田市	A	●平成20年度まで2つあった委員会室を平成21年度に1部屋へ改修し、傍聴スペースを拡張した●委員会の開催を、1日1委員会とし、市民が重複すること無く委員会が傍聴できるようにした
鹿児島県	鹿児島市	G	●質疑は、議員と当局が向かい合っで行う「対面式」で行っており、平成21年第2回定例会から質疑の状況がより分かりやすいように、本会議場に質問者の前方からの映像も映し出される傍聴者用のモニターテレビを設置している